

YRS
ユアーズ

横浜
ラポール
Support

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェーブ

第 170 号

トピックス

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、聴覚障害者情報提供施設事業をご利用いただき、ありがとうございます。

意思疎通支援事業や聴覚障害者相談事業等の既存の事業はもちろん、新規事業を含めた全事業につき、サービス向上を目指し実施状況の確認・改善に努めました。新規事業のうち遠隔手話通訳については、職員が全区を巡回し、区職員のご意見を直接お聞きする等の対応もおこないました。

本年、事業団は創立 30 周年、情報提供施設を含む障害者スポーツ文化センター横浜ラポールは 25 周年を迎えました。今後 10 年余は大幅な職員の入れ替わり時期となり、情報提供施設も状況は同じです。これまでベテラン職員が担ってきた業務やそのスキルを、後進の職員に引継いでいく育成の視点を持ち、組織全体としての力量を維持するとともに、新たな課題にも取り組んでいかなければなりません。

これからもあらゆる局面で関係団体及び横浜市と連携し、役割を果たせるよう努力してまいります。情報提供施設の事業につきお気づきのことがありましたら、いつでも遠慮なくお知らせください。

みなさんにとって良い一年となりますよう。今年もどうぞよろしく願いいたします。

施設長 竹内 恵子

トピックス

【実施報告】

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 創立30周年記念～あいがとうを未来へつなぐ集い～

11月25日（土）、事業団創立30周年を記念し標記集いを開催し、関係機関・団体から来賓約300人の出席がありました。情報提供施設関係では、横聴協、浜難聴、手話通訳者協会、要約筆記者協会の各団体代表、市立ろう特別支援学校長、県聴覚障害者総合福祉協会理事にご臨席いただきました。当日は式典の後、成田真由美さん（東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事・パラリンピック水泳競技金メダリスト）の記念講演、「心魂プロジェクト」の圧巻のパフォーマンス、最後は事業団若手職員による未来への宣言で、盛況のうちに幕を閉じました。



ラポール利用者1000万人達成！

ラポールは、この11月7日（火）、全館利用者累計1000万人を達成しました。当日は簡単なセレモニーを行い、1000万人目の来場者には、記念のフォトフレームとポロシャツを贈呈しました。

連携事業

【参加報告】 全国障害者スポーツ大会

10月28日(土)～30日(月)の3日間にわたり、第17回全国障害者スポーツ大会「2017愛顔(えがお)つなぐえひめ大会」が「君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え」をスローガンに、愛媛県内の各地で開催されました。横浜市からは選手44人、役員32人の計76人が横浜市選手団として派遣されました。うち聴覚障害の選手は陸上4人、フライングディスク2人でした。当施設の職員1人も役員に加わり、今年も主に陸上の選手たちに同行し、コミュニケーション支援等にあたりました。

大会期間中、台風が直撃し、雨風強くコンディションの悪い日もありましたが、市選手団の競技成績は金メダル33個、銀メダル18個、銅メダル11個の計62個のメダルを獲得しました。メダル獲得率は全67チーム(47都道府県+20政令指定都市)のうち2位、金メダル獲得率も2位という好成績で、聴覚障害の選手も大活躍でした。現地の実施本部員やサポートボランティアの方々のサポートを受けながら、各競技に参加し、日ごろの練習の成果を十分に発揮することができました。来年は福井県で開催されます。選手の皆さんが次の目標に向かって更に活躍されることを期待しています。



【競技の様子】

映像制作

【参加報告】 平成29年度 聴覚障害者向け ソフト制作担当職員研修会

11月8日(水)～10日(金)の3日間、岡山県岡山市のきらめきプラザ4階にある岡山県聴覚障害者センターにて全聴情協主催の標記研修が開催され、全国32施設と1団体から38人が参加しました。当施設からは1人参加しました。1日目は「電話リレーサービスの動向」「遠隔手話通訳サービス～熊本の取り組み～」、障害者放送通信機構から平成29年9月に発売された機器「アイドラゴン4」について説明がありました。



【研修の様子】

2日目の前半は、「岡山の映像制作の取り組み」の報告、後半は基礎コースと応用コースに分かれて開催され、参加した基礎コースでは制作経験の浅い参加者に、映像編集機器の使い方の説明がありました。3日目は5グループに分かれ、「ICTを活用した情報支援について」とのテーマで、電話リレーサービス・遠隔手話通訳・映像制作などについて情報・意見交換を行いました。今回の研修で学んだことを今後の業務に生かしていきたいと思えます。

相談事業

【実施報告】 聞こえと補聴器の講座

11月17日(金)、横浜市障害者社会参加推進センター、横浜市中途失聴・難聴者協会、横浜市健康福祉局主催の講座「聞こえと補聴器」にて「聞こえの相談事業」をテーマに講師を担当しました。主に聴覚障害者情報提供施設の役割について、要約筆記者派遣制度と聞こえの相談事業を中心にお話しをしました。要約筆記者派遣制度については、制度そのものは認知されていても、実際の利用にはなかなかつながらない課題もあり、さまざまな場面で利用が可能なこととお話しました。また、「聞こえの相談事業」については、リハビリテーションセンターの和泉言語聴覚士からも対応事例の発表がありました。参加者から熱心な質問が多く寄せられ、関心の高さが感じられました。

研修事業

【実施報告】 手話通訳者専門研修

今年度第 2 回目の手話通訳者専門研修は、10 月 16 日（月）、「司法場面における手話通訳者の心構え」と題して田門浩弁護士をお招きして実施しました。刑事・民事裁判の流れ、その過程における手話通訳者としての留意事項について、通訳者が陥りやすい場面を例に挙げて、わかりやすくお話しいただきました。手話表現や日本語への翻訳について、ヒントやアドバイスをいただき、有意義な研修となりました。



【第 2 回研修】



【第 3 回研修】

第 3 回目は 11 月 13 日（月）、手話から日本語への翻訳技術を中心に、手話通訳技術について、国立リハビリテーションセンター学院の宮澤典子教官に講義と演習をお願いしました。通訳現場において、通訳者として最も重要で基本的なことである、発信者の意図をきちんと理解し、受け手にわかるように伝えること。頭でわかっていても様々な対象者にわかるように伝えることの難しさを実感し、時には初心にかえって学習する大切さがわかった研修でした。

【実施報告】 普及・啓発事業の取り組み

この 10 月～11 月まで、普及・啓発事業のひとつとして、以下の対応を行いました。

【区職員向け研修会】南区では 10 月 11 日（水）、25 日（水）の計 2 回、旭区では 11 月 8 日（水）、22 日（水）の計 2 回、区職員向け研修会を行いました。1 日目は「聴覚障害者への具体的対応」をテーマに、聴覚障害に関する基礎知識をお話しした後、具体的な対応方法についてパワーポイントや映像、また参加者同士のペアワーク等を組み入れながら進めました。2 日目は当事者をゲストに迎え、区役所での実体験談や区職員に対して希望することなど話していただきました。さらに聴覚障害者との面談を行う場面を想定したロールプレイをしっかりと行うことで、区職員としての心構えができたように思います。

【職場体験「聴覚障害者へのサービス」】11 月 7 日（火）榎町中学校の生徒 4 人、11 月 10 日（金）中川中学校の生徒 9 人が、職場体験「聴覚障害者へのサービス」について学ぶため来所されました。当施設事業の説明後、聴覚障害者の現状について話をしました。それぞれ自己紹介ができるように簡単な手話を覚えた後、施設見学を行いました。特に映像制作室のカメラの前で覚えたばかりの手話を使って表現し楽しそうでした。職業体験を通して聴覚障害者についての理解が深まり、将来は手話通訳・要約筆記通訳関係の職業に興味をもってもらえればと思います。

【浜の会茶話会】神奈川ろうヘルパー連絡会かもめの会「浜の会」主催の第 4 回茶話会が 10 月 16 日（月）に西区福祉保健活動拠点フクシアにて行われ当施設職員が参加しました。当施設より新しい施設紹介リーフレットの使い方を説明し、参加者と交流を楽しみました。

【浜の会ミニデイサービス】神奈川ろうヘルパー連絡会かもめの会「浜の会」主催の第 4 回浜の会ミニデイサービスが 11 月 12 日（日）に城郷小机地域ケアプラザにて行われ、当施設職員が参加しました。10 月 16 日に行われた茶話会と同様に新リーフレットの使い方の説明他、横浜市高齢者インフルエンザワクチン接種について説明と質疑応答を行いました。

以上のように、今後も聴覚障害者が安心して暮らせるまちづくりの一助となるよう、関係団体と連携しながら、啓発事業の実施に積極的に取り組んでまいります。



横浜ラポール字幕付き映画会を開催します

毎年開催している字幕付き映画会を今年も開催します。聴覚に障害のある方も、気軽に楽しめる映画会です。パソコンによる字幕を、液晶プロジェクターにより投影します。詳細は、「月刊ラポラポ」、ラポールホームページで確認してください。

内容：現在企画中

日時：平成30年3月3日（土）14時開始予定

会場：ラポールシアター

定員：300人

入場料は無料。どなたでもご鑑賞いただけます。

申込・お問い合わせ：横浜ラポール文化担当字幕付き映画会係 FAX：045-475-2053



【昨年の映画会】



(11月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

■聴覚障害者の相談

| 容 | 手話通訳 | 要約筆記 | 合計 | 昨年同月 | 相談事業 | 実件数 | 対応数 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----|-----|
| 医療・保健 | 3,470 | 143 | 3,613 | 3,604 | 医療 | 62 | 145 |
| 司法 | 79 | 6 | 85 | 43 | 職業 | 14 | 17 |
| 教育・保育 | 458 | 51 | 509 | 601 | 教育 | 0 | 0 |
| 労働・雇用 | 467 | 58 | 525 | 610 | 住宅 | 10 | 11 |
| 社会生活 | 872 | 79 | 951 | 812 | 生活 | 152 | 239 |
| 自己啓発 | 142 | 75 | 217 | 217 | 福祉 | 97 | 203 |
| 福祉推進 | 751 | 966 | 1,717 | 1,720 | 法律 | 16 | 41 |
| 相談員 | 0 | 0 | 0 | 3 | 聞こえ | 20 | 25 |
| 他都市 | 130 | 20 | 150 | — | 合計 | 371 | 681 |
| 合計 | 6,369 | 1,398 | 7,767 | 7,610 | 昨年同月 | 372 | 601 |
| 昨年同月 | 6,233 | 1,377 | 7,610 | | | | |

■通訳者の現任研修

■映像・字幕制作

| 手話 | 回数 | 29 | 参加人数 | 855 | 自主制作作品数 | 36 |
|------|----|----|------|-----|---------|----|
| 要約筆記 | 回数 | 23 | 参加人数 | 424 | | |



11月

- 1日 要約筆記者研修
- 1日 手話試験対策（横聴協）
- 2日 遠隔手話通訳状況確認（中・西・南）
- 7日 職場体験（榊町中学校）
- 8日 区職員研修（旭区1/2）
- 9日 職場体験（榊町中学校）
- 11日 手話課題別研修
- 12日 浜の会茶話会
- 13日 手話専門研修
- 14日 電気点検日
- 14日 遠隔手話通訳状況確認（鶴見・神奈川・港北）
- 15日 要筆試験委員会（浜難聴）
- 16日 手話運営委員会（横聴協）
- 17日 「聞こえと補聴器」講座講師対応
- 19日 県ろう者大会来賓登壇（戸塚公会堂）
- 21日 要筆現任研修講師反省会

- 22日 区職員研修（旭区2/2）
- 22日 遠隔手話通訳状況確認（磯子、金沢、港南）
- 22日 手話試験委員会（横聴協）
- 25日 事業団30周年記念式典
- 25日 手話課題別研修
- 27日 衛生委員会
- 29日 財政局研修対応

12月

- 1日 手話登録試験前日準備（横聴協）
- 2日 手話登録試験（〃）
- 4日 手話養成講師研修会（横聴協）
- 5日 手話3年次研修
- 6日 要約筆記者研修
- 7日 福祉局業務監察
- 7日 区職員研修（港北区1/2）
- 8日 主管課定例会（11月分）

- 8日 手話登録試験関係説明会
- 9・10日 手話登録試験関係会議
- 11日 ラポール運営委員会
- 11日 浜の会茶話会
- 11日 非常勤手話通訳者会議
- 13日 手話登録試験関係会議
- 13日 主管課打合せ
- 18日 スポーツ課打合せ
- 19日 手話養成運営委員会（横聴協）
- 20日 要約試験委員会（浜難聴）
- 21日 区職員研修（港北区2/2）
- 26日 事業団研究発表会
- 27日 主管局定例会
- 28日 仕事納め
- 28~1/4 ラポール休館
- 29~1/3 情報休業

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日：平成29年12月28日

発行者：（社福）横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 TEL. 045-475-2057 FAX. 045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>